令和3年度事業評価結果(総論)

総合評価		
総合達成率 (昨年度実績)	評価値	所見
96.7% (81.7%)	A	新型コロナウイルス感染症の影響による入場者制限などがあったものの、事業・貸館ともに概ね順調に実施することができた。今後も感染症対策をしっかり行いつつ、新型コロナウイルス感染症により劇場離れしている方も含め、安心安全な状況で多くの方が文化芸術に触れられるよう文化振興に努めていきたい。

【総合評価】

新型コロナウィルス感染症の影響により、事業が思うように実施できていない状況が続いていたが、今年度は入場者制限が行われるなどして、ほぼ予定通り事業を実施することができた。入場制限により収入が大きく減少したが、補助金を積極的に獲得したことで、財源不足を補えた。また、補助事業対象の映像の作成により、YouTubeで舞台公演の一部を配信することもでき、チケットを購入できなかった方にも公演の一部をお楽しみいただくことができた。今後も感染症対策をしっかりと行い、安心して身近な会館で芸術文化に触れる機会を提供できるよう努めていきたい。新たに、KAAT神奈川芸術劇場等との連携事業をきっかけに、神奈川県下の会場を回る公演ツアーの企画に参加したが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施には至らなかったものの、令和4年度の連携事業へと関係性は継続できているので、今後も新たな取り組みに挑戦していきたい。
施設の管理に関しては、設備等の経年劣化が進行する中で、不具合・トラブル等に速やかに対応し滞りなく運営ができているが、引き続き厚木市と連携して安全を最優先した維持管理を行う。
また、令和5年度から厚木市が文化会館の改修工事を予定しているため、改修工事に伴う休館期間並びにリニューアルオープン後の事業計画についても、内容を検討していく必要がある。

【理事の意見】

コロナ禍での事業実施は、様々な制約や対策があり苦労もあったと思うが、出来るかぎり実施できたことは良かったと思う。達成率の求め方、目標値の設定がわかり難いので、今後は注釈をいれてもよいのではないか。

今後の方向性

目標値及び達成率について、設定基準、算出方法を含め、公表を前提に誰もが理解できるように改善する必要がある。改修工事による休館からリニューアル記念事業といった一連の流れは年度を跨いで実施されるため、2カ年を見据えた事業計画を策定していく。

定款	市民文化の創造及び育成に関する事業(定款第4条第1号)
基本方針	厚木市文化会館のオリジナル作品を創造することによるあつぎ文化の形成
	横内謙介氏の指導の下、会館自らが育成した人材・資材を活用しオリジナル作品を創造し厚木の文化を育みます。
	厚木にゆかりのある表現者との連携により地域に根付いた創作活動の実施
	横内謙介氏が主宰を務めている劇団扉座と協力のもと、演劇公演を創作発信します。
	あつぎ文化を発信できる将来を担う表現者の育成
	横内謙介氏らを講師に迎え、将来を担う厚木の子どもたちに地元で一流の指導を受けられる環境を創出し、将来の厚木の文化を担う表現者を育成します。

総合評価		
総合達成率 (昨年度実績)	評価値	所見
90.1% -	A	新型コロナウィルス感染症拡大の影響により、ワークショップなど実施できない事業もあったが、舞台公演は無事に実施できた。しかし、50%制限などの影響で収入は激減したが、12月の公演に関しては助成金を獲得することができ、収入減を補填することができた。

今後の方向性
新型コロナウィルス感染症の影響により、ワークショップなど、参加者の発声を伴うものや、不特定多数が集まる催し物は開催できなかったが、舞台公演は50%の入場制限付きではあったものの、多くが実施できた。新型コロナウイルス感染症の感染者が増加するに従い、チケットの買い控えや、チケットを購入しても来場しないなどの事例も多く見られた。多くの方が安心して来場できるような環境を整え、その点に関しても公演案内とともにPRしていく必要があると感じた。今後も市民文化の創造及び育成を目指し、地域との関わりを大切にした事業として育んでいく必要があると考える。

【A】利用・来場状況

公演別入場者・参加者数

No	公演名		目標値(人)	実績(人)(前回・去年比)	達成率
	日時	会場			
1	劇団扉座「解体青茶婆」(50%制限有)		293	289人	98.6%
	6月26日・27日	小ホール		-	
2	あつぎシアターエール「BIG18オーケストラ」*1		-	無観客で実施	-
	9月18日	小ホール		-	
3	劇団扉座「ホテルカリフォルニア」(予算は100%入場で設定したが、実際は50%入場で実施、1列目使用不可)		1300	624人	48.0%
	12月5日	大ホール		-	
4	あつぎ舞台アカデミー 初めての体験レッスン		-	中止	-
	単発	展示室他	(受講者)	-	
5	青空ピアノ(ストリートピアノ)		-	中止	-
				-	
			平均達成率		73.3%

利用・来場状況 達成率
73.3%

【B】満足度

公演の内容に対して満足であると回答した割合						
年度	単位	H29	H30	R1 (H31)	R2	R3
目標値	%	88.0%	88.0%	100%	-	100%
実績値		88.8%	87.7%	80.5%	-	95.5%
達成率		100.9%	99.7%	80.5%	-	95.5%

満足度 達成率
95.5%

【C】収入

事業別収入				
No	公演名	事業費(円)		達成率
		収入目標	収入実績	
1	劇団扉座「解体青茶婆」 (50%制限有)	900,000	1,212,800	134.8%
2	あつぎシアターエール 「BIG18オーケストラ」*1	無観客で実施		-
3	劇団扉座「ホテルカリフォルニア」 (予算は100%入場で設定したが、 実際は50%入場で実施、1列目使用不可)	4,000,000	2,729,200	68.2%
4	あつぎ舞台アカデミー 初めての体験レッスン	中止		-
5	青空ピアノ(ストリートピアノ)	中止		-
		平均達成率		101.5%

収入達成率
101.5%

【D】利用・来場者

アンケート実施による来場者・参加者情報指数　※アンケートを実施したもののみ掲載							
No	公演名	平均年齢 (歳)	市内在住率	男女比		リピーター率	シルバーチケット利用数(人)
				男	女		
1	劇団扉座「解体青茶婆」 (50%制限有)	58.9	36%	37%	63%	91%	8
2	あつぎシアターエール 「BIG18オーケストラ」*1	無観客で実施					
3	劇団扉座「ホテルカリフォルニア」 (予算は100%入場で設定したが、 実際は50%入場で実施、1列目使用不可)	60.0	49%	46%	53%	60%	33
4	あつぎ舞台アカデミー 初めての体験レッスン	中止					
5	青空ピアノ(ストリートピアノ)	中止					

【E】その他

あつぎ舞台アカデミー新規参加希望者数						
年度	単位	H29	H30	R1 (H31)	R2	R3
目標値	人	10	10	14	－	－
実績値		7	7	10	－	－
達成率	%	70.0%	70.0%	71.4%	－	－

※新型コロナウイルス感染症の影響により、大声を発生しての活動は難しいため、令和2、3年度とも中止。

補足
＊1　無観客で収録し、後日あゆチャンネルで放送し、YouTubeで配信した。 ※特記のない事業は、感染予防対策のため、大ホールは前方2列、小ホールは前方3列が使用不可。

定款	市民文化の普及及び振興に関する事業(定款第4条第2号)
基本方針	地域の文化資源の発掘
	地域の文化資源である演奏家や表現者とのヒューマンネットワークを形成しつつ、彼らとの協働による文化芸術の普及を図ります。
	人とのネットワークづくりを行うことで地域の文化力形成
	地域の文化資源である演奏家や表現者とのヒューマンネットワークを形成することにより、文化資源の育成を行います。
	学校教育との連携を図った事業の実施
	音楽家など表現者と学校教育の現場と連携し、子どもたちに芸術に触れる機会を創出するとともに、芸術が身近にある環境を作り、将来の文化の表現者・観客となるきっかけを作ります。

総合評価		
総合達成率 (昨年度実績)	評価値	所見
99.7% (97.2%)	A	新型コロナウィルス感染症の影響により、一部の公演が中止となったが、未就学児対象のコンサートや、一般の方向けの舞台上でのピアノ演奏体験、厚木市内小学校へのアウトリーチ事業は緊急事態宣言などの期間の対象以外の期間に実施することができた。 なお、スタインウェイピアノは、催し物が中止になり、利用がなくなった会場を活用して、予定より多く実施することができた。

今後の方向性
未就学児向けのコンサートや、普段会館に足を運ばない人も気軽に行ってみようと思えるようなコンサートの企画も数多く検討し、芸術文化の普及に努めていきたい。また、学校へのアウトリーチ事業に関しても積極的に実施していきたい。

【A】利用・来場状況

公演別入場者・参加者数

No	公演名	会場	目標値(人)	実績(人)(前回・去年比)	達成率
1	厚木ジャズ祭 5月9日	大ホール	－	中止 －	－
2	スタインウェイピアノを弾いてみよう (8、9月実施分(16枠)は中止) 通年	大ホール	52枠	35枠 118.2%	67.3%
3	BeBe Time(ベベタイム) (②の8月公演は中止) ①7月23日②8月14日	小ホール	400	171 －	42.8%
4	子どものためのアウトリーチ事業 ～和楽器(お箏)を題材にした体験型事業～ 随 時	市内小中学校	2校	2校 －	100.0%
			平均達成率		70.0%

利用・来場状況 達成率
70.0%

参加者は157人であるが、アウトリーチの場合、学級単位、学年単位など、参加形態はさまざまであり、目標及び実績ともに、校数としている。

【B】満足度

公演の内容に対して満足であると回答した割合						
年度	単位	H29	H30	R1 (H31)	R2	R3
目標値	%	88.0%	88.0%	100%	100%	100%
実績値		92.8%	89.4%	100%	100%	100%
達成率		105.5%	101.6%	100.0%	100.0%	100.0%

満足度 達成率
100.0%

【C】収入

事業別収入				
No	公演名	事業費(円)		達成率
		収入目標	収入実績	
1	厚木ジャズ祭	0	-	中止
2	ｽﾀｲﾝｳｪｲﾋﾟｱﾉを弾いてみよう	48,000	62,000	129.2%
3	BeBe Time(ベベタイム)	0	-	-
4	子どものためのｱｳﾄﾘｰﾁ事業 ～和楽器(お箏)を題材にした 体験型事業～	0	-	-
		平均達成率		129.2%

収入達成率
129.2%

【D】利用・来場者

アンケート実施による来場者・参加者情報指数　※アンケートを実施したもののみ掲載							
No	公演名	平均年齢 (歳)	市内在住率	男女比		リピーター率	シルバーチケット利用数(人)
				男	女		
1	ｽﾀｲﾝｳｪｲﾋﾟｱﾉを弾いてみよう	39.4	58.3%	24.6%	75.7%	32.0%	利用対象外

【E】その他

あつぎアーティスト応募者数						
年度	単位	H29	H30	R1 (H31)	R2	R3
目標値	人	10	10	10	10	-
実績値		7	10	8	中止	中止
達成率	%	70.0%	100.0%	80.0%	-	-

※新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2、3年度とも中止。

補足

定款	芸術文化の鑑賞機会の提供に関する事業(定款第4条第3号)
基本方針	上質で魅力的な公演を鑑賞する機会を市民に提供
	魅力的なコンテンツを市民に提供するため、プロダクションと強いネットワークを築き、より多彩な公演事業を開催します。
	会館をにぎわいの場とし、経済波及効果を生む
	厚木市民のみならず、市外の多くの方も文化会館に集う事業を展開し、会館をにぎわいの中心として機能させていきます。

総合評価		
総合達成率 (昨年度実績)	評価値	所見
81.1% (80.8%)	B	入場者制限などあったものの、概ね予定通り実施することができた。入場制限により収入が大きく減少したが、補助金を積極的に獲得し、財源を補うことができた。 なお、入場実績については、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、販売済みのチケットに対し来場者が大幅に減少するなど、新型コロナウイルス感染症の影響があった。

今後の方向性
入場制限50%の状況下ではあったが、通常の自主事業に加え、共催事業の実施も通常と同じくらいできた。KAAT神奈川芸術劇場等との連携で、神奈川県下の会場を巡回する公演は、新型コロナウイルス感染症の影響により実施には至らなかったが、令和4年度以降も連携事業実施に向けて、積極的に取り組んでいきたい。また、今後も少ない予算でも継続して公演を実施するため、補助金の獲得に努め、多くの鑑賞機会の創出を目指すとともに、改修工事の実施に伴う長期休館中の事業についても検討していく必要がある。

【A】利用・来場状況

公演別入場者・参加者数

No	公演名	会場	目標値（人）	実績(人)（前回・去年比）	達成率
1	NHK交響楽団　厚木公演（予算は100%入場で設定したが、実際は50%入場で実施、オケピ使用5列目まで使用不可）		1,300	583	44.8%
	6月26日（日）	大ホール		－	
2	あつぎ寄席　柳家𠮷三郎（50%制限有）		159	127	79.9%
	8月28日（土）	小ホール		－	
3	NHK交響楽団　厚木公演（50%制限有）※オケピ使用、5列目まで使用不可		616	573	93.0%
	11月3日（水・祝）	大ホール		－	
4	ビデオ上映会 フジコ・ヘミングの時間		100	72	72.0%
	12月16日（木）	小ホール		－	
5	フジコ・ヘミング with 東京フィルハーモニー交響楽団（50%制限有）※1列目のみ使用不可		686	639	93.1%
	12月17日（金）	大ホール		－	
6	あつぎ寄席　よったり落語会（1,2列目使用不可）		318	180	56.6%
	2月20日（日）	小ホール		－	
7	冒険者たち		－	中止	－
	3月4日（金）・5日（土）	小ホール		－	
8	あつぎ寄席　立川志ゑん落語会（1,2列目使用不可）		318	179	56.3%
	3月26日（土）	小ホール		－	
9	防災講演会		100	65	65.0%
	3月13日（日）	小ホール		－	
10	県美展（関係者のみ対象で実施）		200	230	115.0%
	9月21日～10月2日	展示室		－	
11	共催事業		18,232	13,254	72.7%
	15事業25公演＊注1	大ホール		(20.9%)	
			平均達成率		74.8%

利用・来場状況 達成率
74.8%

【B】満足度

公演の内容に対して満足であると回答した割合

年度	単位	H29	H30	R1 (H31)	R2	R3
目標値	%	87.0%	90.0%	100%	100%	100%
実績値		87.2%	91.6%	92.6%	96.7%	95.5%
達成率		100.2%	101.8%	92.6%	96.7%	95.5%

満足度 達成率
95.5%

【C】収入

事業別収入

No	公演名	事業費		達成率
		収入目標	収入実績	
1	NHK交響楽団　厚木公演 （予算は100%入場で設定したが、 実際は50%入場で実施、オケピ使用5列目まで使用不可）	9,100,000	3,438,000	37.8%
2	あつぎ寄席　　柳家𠮷三郎 （50%制限有）	400,000	232,000	58.0%
3	NHK交響楽団　厚木公演 （50%制限有） ※オケピ使用、5列目まで使用不可	3,200,000	3,423,000	107.0%
4	ビデオ上映会 フジコ･ヘミングの時間	0	-	-
5	フジコ･ヘミング with 東京ﾌｨﾙﾊｰﾓﾆｰ交響楽団 （50%制限有）※1列目のみ使用不可	5,500,000	5,607,200	101.9%
6	あつぎ寄席　よったり落語会 （1,2列目使用不可）	875,000	612,500	70.0%
7	冒険者たち	0	-	中止
8	あつぎ寄席　立川志ゑん落語会 （1,2列目使用不可）	875,000	545,000	62.3%
9	防災講演会	0	-	-
10	県美展（関係者のみ対象で実施）	0	-	-
		平均達成率		72.8%

収入達成率
72.8%

【D】利用・来場者

アンケート実施による来場者・参加者情報指数　※アンケートを実施したもののみ掲載

	公演名	平均年齢（歳）	市内在住率	男女比		リピーター率	シルバーチケット利用数(人)
				男	女		
1	NHK交響楽団　厚木公演 （予算は100%入場で設定したが、実際は50%入場で実施、オケピ使用5列目まで使用不可）	63.3	67.0%	33.0%	67.0%	67.0%	158
2	あつぎ寄席　　柳家𠮷三郎 （50%制限有）	57.6	75.0%	63.0%	38.0%	38.0%	-
3	NHK交響楽団　厚木公演 （50%制限有） ※オケピ使用、5列目まで使用不可	55.8	55.0%	45.0%	55.0%	63.0%	94
4	ビデオ上映会 フジコ・ヘミングの時間	67.2	91.0%	14.0%	86.0%	21.0%	-
5	フジコ・ヘミング with 東京ﾌｨﾙﾊｰﾓﾆｰ交響楽団 （50%制限有）※1列目のみ使用不可	61.2	83.0%	18.0%	82.0%	26.0%	158
6	あつぎ寄席　よったり落語会 （1,2列目使用不可）	64.2	86.0%	52.0%	48.0%	51.0%	70
7	冒険者たち	中止					
8	あつぎ寄席　立川志ゑん落語会 （1,2列目使用不可）	62.3	76.0%	44.0%	56.0%	51.0%	38
9	防災講演会	61.0	90.0%	23.0%	77.0%	10.0%	-
10	県美展（関係者のみ対象で実施）	68.0	40.0%	40.0%	60.0%	40.0%	-

備考

※注1共催事業の中で中止1件、延期2件

※特記のない事業は、感染予防対策のため、大ホールは前方2列、小ホールは前方3列が使用不可。

定款	ぶんか情報の収集及び提供に関する事業(定款第4条第4号)
基本方針	文化に対する情報経路の充実
	厚木市文化会館で開催する公演情報を広く提供することを目的に会館会報誌「ぶんか情報館」及び「会館スケジュール」を発行し、市内公共施設・近隣会館への配下を行い、積極的な情報提供を行います。
	文化に関する新たな情報提供方法の開拓
	ホームページ、チラシなど公演や催し物情報のアクセス経路を工夫、充実させます。

総合評価		
総合達成率 (昨年度実績)	評価値	所見
74.7% (88.6%)	B	紙媒体の「ぶんか情報館」の閲覧者はこれまで通り情報源として活用されているが、公演中止や払い戻し情報など最新情報に関してはSNS発信のほうが早く正確なため、そちらを利用する方も増加している。広告収入に関しては、公演の中止や、関係者のみの開催が増えることに伴い、掲載希望が大きく減少した。 また、会館ホームページからYouTubeやTwitter、Facebook等のSNSに素早くにアクセスできるよう環境を整え最新情報の発信等に務めた。

今後の方向性
厚木市の広報担当部署と緊密に連携し、広報あつぎや地元メディアなどの紙媒体への広報活動を継続して行うことに加え、Twitterやフェイスブックなど、SNSへのフォロワーを増やすための工夫を行う。また、広告の活用の場の開拓に努め、情報発信の機会を増やしていく。

【A】実施状況

実施状況指数				
No	事業名	目標値	実績	変動率
1	ぶんか情報館の発行	88,000	88,000	100.0%
2	月間スケジュールの発行＊注1	50	50	100.0%
3	ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱｸｾｽ数(ﾕｰｻﾞｰ数/年)	100,000	111,777	111.8%
4	Twitterフォロアー数	500	620	124.0%
5	フェイスブックフォロアー数	600	633	105.5%
6	YouTubeチャンネル再生回数	13,000	18,292	140.7%
		平均達成率		113.7%

実施状況 達成率
113.7%

【B】満足度

満足度						
年度	単位	H29	H30	R1 (H31)	R2	R3
目標値	%	実施なし				
実績値						
達成率						

満足度 達成率
評価対象外

【C】収入

事業別収入				
No	指数	事業費		達成率
		収入目標	収入実績	
1	ぶんか情報館（広告収入）	250,000	89,300	35.7%
		平均達成率		35.7%

収入達成率
35.7%

【D】利用・来場者

SNS閲覧指数					
公演名		平均年齢（歳）	市内在住率	男女比	
				男	女
1	フェイスブック フォロワー	43.4	40.2%	55.0%	45.0%

公演事業来場者による「ぶんか情報館」閲覧率						
年度	単位	H29	H30	R1（H31）	R2	R3
目標値	%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%
実績値		43.2%	52.0%	51.8%	24.2%	35.9%
達成率		86.4%	104.0%	103.6%	48.4%	71.8%

公演事業来場者による「ホームページ・SNS」閲覧率						
年度	単位	H29	H30	R1（H31）	R2	R3
目標値	%	15.0%	15.0%	15.0%	25.0%	25.0%
実績値		10.6%	10.1%	10.3%	43.9%	20.4%
達成率		70.7%	67.3%	68.7%	175.6%	81.6%

補足
注1　コロナ禍の影響を鑑み、紙面配布を休止しホームページを活用した情報発信にシフトした。 フェイスブックフォロアーの平均年齢はフェイスブックから集計された年代別グラフより、独自に推定値を算出。

定款	文化振興に関する調査研究(定款第4条第5号)
基本方針	来場者を対象としたニーズの把握や業務改善
	事業の内容や成果を積極的に公開し、透明性とアカウンタビリティを高めることを目指します。また、厚木の特性や市民ニーズの把握に努め、それらの結果を踏まえた運営を行います。
	会館の専門的な経験や知識の向上を目的とした調査研究
	高いホスピタリティでホール利用者及び観客の芸術活動をサポートするために，他館をはじめ各文化芸術団体・教育機関とのネットワークの構築や視察など職種を問わず行える環境を構築する。

総合評価		
総合達成率 (昨年度実績)	評価値	所見
171.2% (83.9%)	A	アンケート用紙にすべて簡易鉛筆をつけるなど工夫して、アンケートの収集に努めた。さらに、ウェブアンケートも活用し、市民ニーズの把握に努めた。また、チケット予約システムにより、来館しなくても購入できる旨を周知し、ウェブ予約の利用促進を図るとともに、電子チケットのテスト運用も行い、今後本格的に導入するための準備を進めた。なお、研修については、ウェブでの研修に加え、感染症対策の視察も兼ね他の劇場で開催される研修に参加するなど、積極的な知識の蓄積を図った。

今後の方向性
新型コロナウイルス感染症の影響をきっかけに「非接触」が求められるようになったこともあり、チケットのウェブ予約、ウェブアンケート、ネット決済等、インターネットを通じたサービスのニーズが高まってきており、利用者も昨年と比べて大きく増加してきている。利用者の利便性向上のためにも、さらなるウェブサービスを開拓するとともに、接触の機会を減らすための電子チケットの本格的な導入を進め、利用方法の広報にも努める。 また、近隣の劇場への視察や連携事業を実施することを目指し、積極的な関係構築に努める。加えて、令和5年度以降の改修工事に伴う休館中の事業展開、工事終了後のリニューアル記念事業についても、他館の状況調査を含め検討を的確に行っていく必要がある。

【A】実施状況

実施状況指数				
No	事業名	目標値	実績	達成率
1	他館視察及び研修等参加件数	10	12	120.0%
2	公演事業アンケート回収件数	1,000	1,212	121.2%
3	チケット予約総件数	1,000	1,912	191.2%
4	チケットウェブ予約件数	400	1,037	259.3%
5	チケットウェブ利用割合(%)	33%	54.2%	164.2%
		平均達成率		171.2%

←コロナの影響もあり激増

実施状況指数 達成率
171.2%

【B】満足度

職員の研修(事業)に対する満足度						
年度	単位	H29	H30	R1 (H31)	R2	R3
目標値	%	調査なし				
実績値						
達成率						

満足度 達成率
評価対象外

補足

定款	芸術文化振興のための国際交流(定款第4条第6号)
基本方針	世界の多様な文化を理解する機会を創出による厚木から芸術文化の振興 明日の世界を担う子供たちの夢と想像力を育むことを目的として、他国の文化を市民に紹介する機会を積極的に創出してきます。

総合評価		
総合達成率	評価値	所見
72.2%	B	第21回　カナガワビエンナーレ国際児童画展を実施。世界各地からの作品を展示。世界各地の子どもたちの絵を一度に鑑賞していただくことができた。各国の衣装や文化など子どもたちの視線で描かれ、それぞれの国の文化に触れることができた。

今後の方向性
規制はまだまだあるものの、展示会を実施できる状況が整い、実施できる運びとなった。今後は展示会以外の国際交流事業の在り方についても検討していく必要がある。

【A】利用・来場状況

公演別入場者・参加者数

No	事業名		目標値	実績	達成率
	日時	会場			
1	第21回カナガワビエンナーレ 国際児童画展		100人	60人	60.0%
	2022年3月2日～3月6日	展示室			
			平均達成率		60.0%

利用・来場状況 達成率
60.0%

【B】満足度

事業の内容に対して満足であると回答した割合						
年度	単位	H29	H30	R1	R2	R3
目標値	%	88.0%	実施なし	実施なし	実施なし	98.0%
実績値		98.0%				88.0%
達成率		111.4%				89.8%

満足度 達成率
89.8%

【C】収入

事業別収入				
No	事業名	事業費		達成率
1	第21回カナガワビエンナーレ国際児童画展	0	0	-
		平均達成率		-

収入達成率
-

【D】利用・来場者層

アンケート実施による来場者・参加者情報指数　※アンケートを実施したもののみ掲載							
公演名		平均年齢（歳）	市内在住率	男女比		リピーター率	シルバー利用件数（人）
				男	女		
1	第21回カナガワビエンナーレ国際児童画展	50.25歳	75.0%	50.0%	50.0%	25%	-

備考

定款	文化施設の管理運営(定款第4条第7号)
基本方針	施設利用率の向上、貸館事業に対するサービスの向上
	新規利用者の獲得に向け、ウェブサイト・SNS等を活用して施設のPRに努めるほか、定期的にアンケートを実施して利用者の声を収集し、より使いやすい施設を目指す。職員はもとより、委託業務の従事者も含むスタッフ全員が利用者のサポートに必要な専門知識・スキル等を習得できる体制を整え、常に利用者の視点に立ったサービスを提供する。
	施設の安全管理
	危機管理基本方針、災害発生時対応マニュアルに基づき、委託事業者や利用者(主催者)と協力し、観客(来場者)が安心して公演・催事に参加できる体制を構築する。消防訓練や危機管理に関する研修を受講することにより、職員の意識を向上させる。また、利用者(主催者)に対しては、防災意識の啓発に資する防災公演を実施する。施設の維持管理においては、日々の施設管理点検を徹底し、利用者が安全かつ快適に利用できる環境づくりを推進する。

総合評価		
総合達成率	評価値	所見
88.2%	B	令和2年度からの新型コロナウイルス感染症の影響が継続したが、ホール等の主要施設の利用者は倍増し、収入に関しても、目標には届かなかったものの、令和2年度(11,254,166円)の約3倍まで増加し、達成率等の指標も回復傾向にある。 厚木市の対策と連動し、新型コロナウイルス感染予防ガイドラインを緩和するなど、感染防止と利用者の増加という2つの課題に向き合う年となった。 災害に備えた安全確保の取組みとして、法定の消防訓練(2回)に加え、休館日を利用し、職員、委託業務の従事者等、関係者全員が火災への備えや避難誘導の方法を確認する研修を行った。

今後の方向性
施設の老朽化が顕著で、日々不具合・トラブルなどの対応に追われている。令和5年度から厚木市が文化会館の改修工事を予定しているため、工事開始までの期間は、文化会館の運営に支障を来すことがないよう、市と連携し施設の安全性を重視した維持管理を行う。窓口スタッフの接遇研修、休館日を利用した職員研修などを継続して職員の資質の向上に努めつつ、利用者サービス向上のため、利用者の声を施設の運営に反映させる仕組み作りに取り組む。なお、令和4年度から貸館事業において、利用率向上の取組として、ホール等対象施設の使用日直前の予約について、利用料金を半額に減額する直前割引制度の導入を予定している。

【A】利用・来場状況

施設利用率(%)

	H30	R1	R2	平均(目標値)	R3	達成率
大ホール	76.9%	72.4%	44.1%	64.5%	48.6%	75.4%
小ホール	88.3%	77.9%	42.2%	69.5%	48.0%	69.1%
展示室	60.5%	54.4%	16.2%	43.7%	22.8%	52.2%
集会室	88.3%	80.4%	56.3%	75.0%	58.7%	78.3%
和室	58.9%	53.4%	19.4%	43.9%	34.9%	79.5%
会議室	94.3%	85.4%	55.5%	78.4%	70.5%	89.9%
	77.9%	70.7%	39.0%	62.5%	**47.3%**	**75.6%**

新規利用登録者数(件)

H30	R1	R2	平均(目標値)
109	81	58	83

R3	達成率
100	121.0%

施設利用者数(人)

	H30	R1	R2	平均(目標値)	R3	達成率
大ホール	145,982	121,302	16,946	94,743	47,141	49.8%
小ホール	53,577	47,458	6,030	35,688	15,221	42.6%
展示室	15,395	11,145	1,347	9,296	3,213	34.6%
集会室	24,844	20,096	4,093	16,344	5,550	34.0%
和室	7,934	6,423	562	4,973	1,904	38.3%
会議室	12,000	10,373	1,209	7,861	3,213	40.9%
合計	259,732	216,797	30,187	168,905	**76,242**	**45.1%**

利用来場状況 前年比・達成率
80.6%

【B】収入

施設利用収入額(円)		
R3予算/円	実績/円	達成率
34,832,000	30,296,514	87.0%

※過去3年平均

収入
87.0%

【C】満足度

会館窓口スタッフの接遇に対する満足度		
参　考		R3
R1	R2	
99.0%	100.0%	98.0%

施設の使いやすさ満足度		
参　考		R3
R1	R2	
98.2%	100.0%	96.0%

満足度
97.0%

〈R3年度　満足度のデータについて〉
利用者へのアンケートから抽出
実施期間:令和4年2月16日～3月31日
対象:実施期間内の施設利用者
有効回答数:81件

サービス向上のためのアンケート調査・研修等の実施状況		
項　目	主な取り組み内容等	回数
アンケート調査実施	利用者アンケートの実施 （有効回答:50件）	1
内部研修実施	接遇研修 「相手を不快にさせない言葉遣いの実践講座」	1
	長期休館中の事業研究 「専門支援員の助言、他館との意見交換、ディスカッション」	1
	長期休館中の事業研究 「専門支援員の助言、企画立案グループワーク」	1
	障害者接遇研修「障害者補助犬利用者、言語障害者への理解」	1
外部研修参加	プロデユース力を磨く実践講座「インターネット時代の広告」	1
	プロデユース力を磨く実践講座「コンサートホールにおける可視化の流れとネット配信」	1
	プロデユース力を磨く実践講座「寄附の重要性とクラウドファンディングの活用」	1
	心のバリアフリー推進員養成講座「視覚障害者、言語障害者とのコミュニケーション」	1
	心のバリアフリー促進院要請講座「盲導犬、聴導犬、介助犬の役割と接客のポイント」	1
	説明力研修	1
近隣会館情報交換	県央地域文化施設連絡協議会出席	3

安全管理(防災マニュアルの策定・運用、利用者への安全配慮)についての調査・訓練・研修等の実施状況		
項　目	主な取り組み内容等	回数
内部研修実施	休館日全員研修「火災を想定した机上・実働訓練」	1
	自衛消防訓練	2
訓練等	避難訓練講演会の実施「避難訓練と天達武史氏講演会」	1
他館等視察等	小田原三の丸ホール　新規オープンコンサート視察	1

定期点検保守点検、委託業者や市との連携状況		
項　目	主な取り組み内容等	回数
委託業者との連携	各セクションとの情報共有会議(ヒヤリハット報告)の実施	12
市との連携	定例打合せ	1
	月例報告会	12